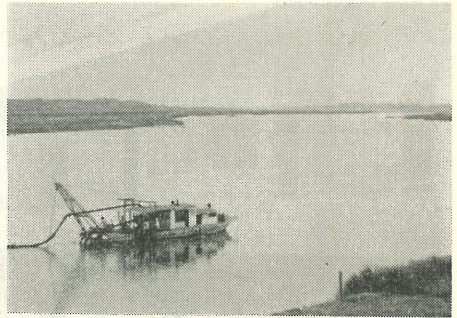




広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和42年3月10日発行 第35号



再度優勝に輝く利根町消防団

第十七回消防ポンプ操法県大会

二月二十四日、水戸市県立消防学校において、第十七回茨城県消防ポンプ操法競技大会が開催され、県下の市、郡を代表する精鋭チームが参加し、盛大に競技がくりひろげられました。

一昨年は、第五分団が優秀

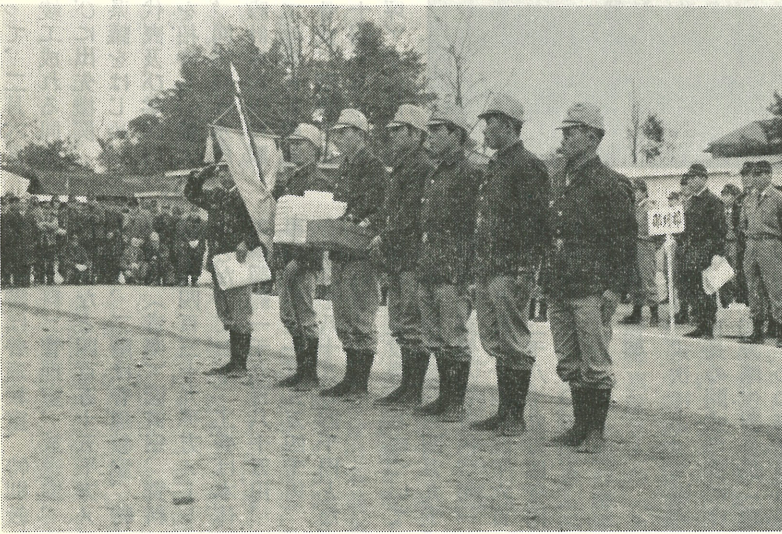
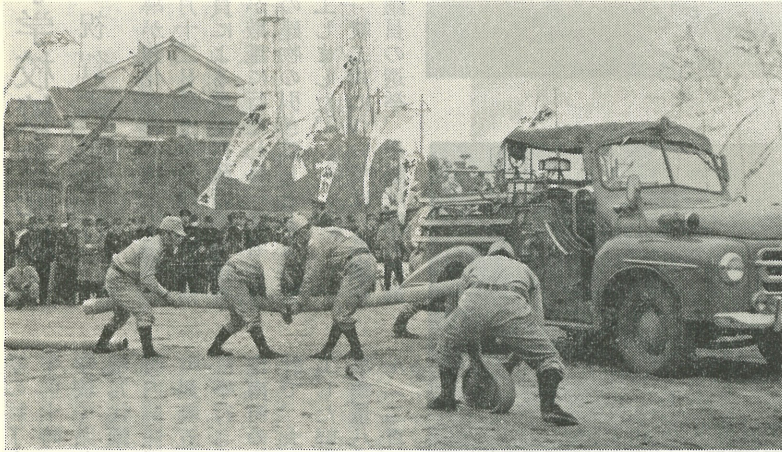
な成績で初優勝しており、こゝとは昨年に引き続き、第二十一分団(分団長上原貴男)が再度北相馬郡代表として、消防ポンプ自動車(棒吸管)の部に出場しました。

しそうな寒い日でしたが、出場選手一同、日ごろの訓練の成果を遺憾なく発揮し、これまた優勝の栄冠を獲得され、名実共に優秀な利根町消防団の名を県下にとどろかせました。

- 三番員 上原隆雄(立木)
- 四番員 杉山英夫(押戸)
- 五番員 鈴木栄一(立木)
- 六番員 海老原正儀(立木)
- 補欠員 井原 廉(立木)

出場選手は次のとおりでした。

- 指揮者 飯田成男(立木)
- 一番員 飯田 実(大房)
- 二番員 染谷 弘(立木)



一月二十五日から約一ヶ月間、寒風肌を刺す夜半まで、連日文間中学校あるいは自動車学校グラウンドにおいて、猛訓練を重ね、その間ある時は、あたり一面雪におおわれた真白な練習場の中で、寒さのものともせず、演習に励まれたたまものであり、選手諸君の努力はもろろん、ご家族の方々の協力、また関係者のみなみなならぬ指導、援助があったればこそ、ここにくめでたく優勝ができたものであり、我等の代表として活躍された選手諸君と、ご声援いただいた皆さま方に厚くお礼を申し上げます。

【写真説明】上は競技中の選手たち。下は優勝旗受賞の利根チーム。左から飯田成男、飯田実、染谷弘、上原隆雄、杉山英夫、鈴木英一、海老原正儀(敬称略)

今月の納税 【3月】
確定所得税
水道使用料
有線放送使用料

利根町立東文間小学校校舎完成

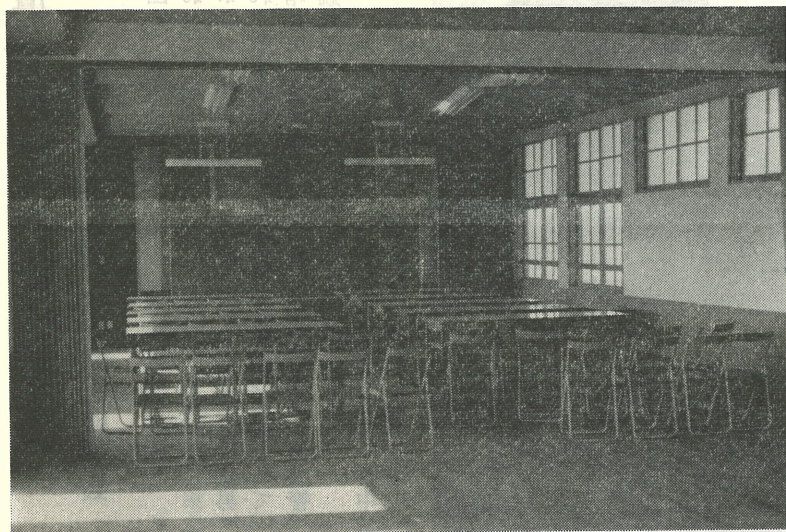
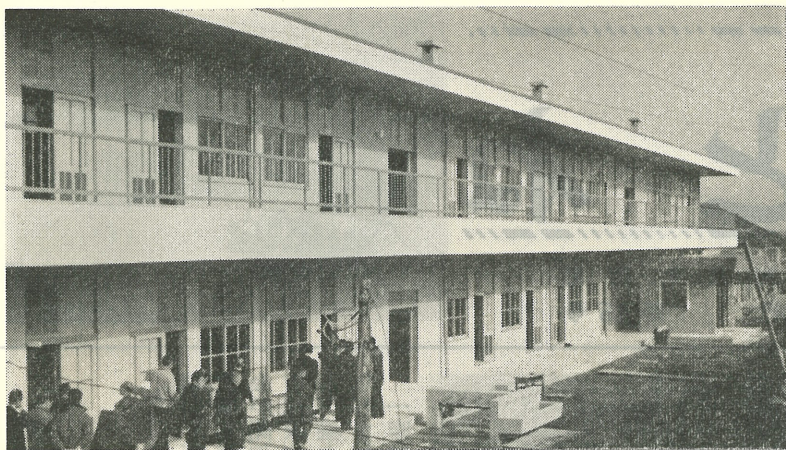
町ぐるみ竣工祝賀式を挙

昭和四十一年七月七日着工以来、鋭意建設中の町立東文間小学校校舎の改築工事は、同年十二月二十五日契約工期の十五日延長を余儀なくされつつも完工した。

この間、設計監督者の数度にわたる中間検査、手直し指

導が強化され、越えて本年一月十二日県土木部建築課技術員による最終行政指導の検査が嚴重に行なわれ、業者よりの建物の引き渡しとともに完工しました。

竣工式については、県議会議員の選挙、衆議院議員の選



挙の終了を待って、二月六日午前十時より竣工成れる同小学校で県ならびに出先機関、地元代議士、県議をはじめ、町内関係機関代表及び学区内町民等五百名を招待し、盛大に挙行された。同校舎は水戸市南町の佐藤設計事務所の設計で、大成鉄工建設K区の施工した軽量鉄骨式二階建て全事業量八百九十四平方メートル(二百七十坪)の近代建築

で、一階は普通教室、特別教室(理科)管理室、放送室、保健室など四百五十五平方メートル、二階は普通教室、特別教室(音楽)図書室、資料室など四百三十九平方メートルとなっており、工費は本工事契約約一千九百八十万円、事務費諸費一百九万四千円、合計二千八十九万四千円となっている。

なお、建設費予算については、国庫補助金四百四万九千四百円、起債八百万円、町一般財源八百八十四万四千六百円、合計二千八十九万四千円にて完工したものである。

式典の概要

式典は、式次によって進められ、教育長の開式の辞にはじまり、文教厚生委員長(建設副委員長)の工事経過報告に続いて感謝状の贈呈が行なわれた。(佐藤設計事務所、大成鉄工建設株式会社をはじめ、学校建設功労者個人十六名、団体五)

引き続き町長の式辞、教育委員長のあいさつ、各界代表来賓の祝辞があり、ついで東文間小PTA会長、小室校長児童代表の謝辞があり、最後に披露宴で幕を閉じた。

【小室校長談】

小学校改築事業につきましては、県をはじめ町当局関係各位、ならびに学区内の皆さまの深いご理解とご協力により、近隣にない立派な校舎が建築され、そのお骨折りに深く感謝の意を申し上げます。

おかげさまで本校としましても、基礎学力の見地より、その振興策はますます向上いたすことと確信いたします。と同時にこれを契機に校長を一丸とした教育の振興に全職員が一致団結してあたり、充実した教育内容の展開をはかる所存であります。それが皆さま方より寄せられた、熱意あふるご理解、ご協力に報いる方策と心得ております。

【写真Ⅱ上が完成した東文間小学校。下は音楽室】

旧校舎は払い下げ

東文間小学校は、不用となったため公共用として、無償で払い下げ(三月末日まで)建設常任委員会にその処分を一任されることになっております。希望者は、至急文書で教育委員会に申し込んでください。念のため改めて公表いたします。

(利根町教育委員会)

若人よ来たれ青年会へ、あなた自身のために



写真は2月10日公会堂で行なわれた青年会のランチパーティの風景です。

昭★
和★
四★
十★
二★
年★
度★

利★
根★
町★
青★
年★
会★
会★
員★
募★
集★

利根町青年団協議会では、昭和四十二年度の新会員を広く募集しております。町内に住んでいる青年の皆さん、現在自分が生活している中で、悩みや不満はないでしょうか？ また、良き仲間、良き友を得ているでしょうか？ 自分が多くの仲間と語り合う場

をほしいと思いませんか？ 皆さんは青年会が自分に関係ないと頭から決めていっているのではないのでしょうか？ 青年会は青年独自の集まりで、青年の日常の生活の中からでてくる問題や悩みを、レクリエーションや集会で話し合い、そこから生まれでる諸

問題を仲間と討議し、会員同志の連帯感を作るこうした仲間でお互いに励まし合い、自分の視野を広め、楽しい豊かな青春時代を作るのが目的です。われわれは孤独では過ごせません。写真のように若い仲間にいる青年会に気軽に「おい」という気持ちで参加し、若さを十分発散しようではありませんか。皆さんの加入を青年会は待っております。申し込みは現在会員及び教育委員会です。

生活は美の中から

絵画書道展を顧みて

去る2月4日・5日の両日、利根町公会堂で光竜会、白竜会支部の共催による絵画・書道展が開かれました。

当時の心配したこと、は、昨年の暮れから今年の1月にかけて、ほとんど選挙につぐ選挙で思うように準備もできず、さらに相互の連絡も十分でなく、作品もどのくらい集まるかも予測できないしまつてした。

ところが「あんずるより、生むは安し」とか作品も思ったより集まりました。絵画62点、書の方は1百点

を越え(児童生徒のものが多かったが)会場はことのほかにぎわい、鑑賞者の数も二日間5百は越えたことでしょう。

作品はいずれも純真な素材なものばかりでしたが、人目を引くようなものもありました。鈴木重雄氏の六号くらいの画用紙の真中に赤と黒の円をふたつ描いたものなどそのひとつであります。これには説明書きが付けてありました(一口に言って美の極限を描いたもの)仲真澄さんの「大和路を行く」という題の画帳もよかったです。これは仲さんが

電話のかけ方五か条

○ベルが鳴ったらすぐにする。○会社なら受話器を取つたらすぐ社名や自分の名前をいう。受話器を取るのをおくられたら、「お待たせしました××です」ということばをそ

農集電話(農村集団自働電話)のおすすめ

二月二十三日役場の会議室に、各区長さん方のご参集をいただき、説明会をいたしました。

詳細は各区長さんまたは役場の総務課にお問い合わせください。申し込みは三月十五日までです。

プロパンガスの日常の注意

① ガスはもれていませんか

ガスもれで事故が起こった例はたくさんあります。ゴム管と金属管の接続部分などに石けん水をぬってみれば、ガスがもれているときはすぐわかります。お宅のプロパンも一度ためてみてください。

② 完全燃焼していますか

ガスが不完全燃焼すると一酸化炭素の有毒なガスがでて、人体に危険です。ふろ場などガスを多量に使うところは換気をよくするように。

完全燃焼の炎は、外炎が暗い紫色、内炎は緑色で、炎の輪郭がはっきりしていますので、よくたしかめましょう。

③ 寝る前にバルブをしめますか

プロパンガス事故で夜中に起きる場合も決して少なくありません。寝るときに必ずボンベのバルブをしめ安心して寝るよう常に心がけましょう。

茨城県立第二子どもの家建設募金について (お礼)

茨城県立第二子どもの家の建設資金につきましては皆さま方の心からのご賛成と、ご協力によりまして、下記のとおり達成いたしましたので、厚くお礼を申し上げます。

地区別	金額
布川地区	11,780円
文地区	7,675円
文間地区	7,586円
東文間地区	7,295円
計	34,336円

利根町子ども会育成連絡協議会

会長 渡 辺 重 男

利根町社会福祉協議会

会長 加 納 久 顕

庁内人事

【異 動】 (昭和42年2月1日)

住民課長	角田 三郎	(教育委員会)
産業経済課	大藤 和夫	(厚生課)

【新 採】 (昭和41年9月1日)

住民課	石井公一郎	(住民課臨時)
農業委員会	飯田 清	(農業委員会臨時)
診療所	本橋 利夫	(診療所臨時)

(昭和42年2月1日)

税務課	山崎 すみ	(税務課臨時)
税務課	野口 善男	(産業経済課臨時)
教育委員会	石橋 教子	(税務課臨時)
厚生課	大塚 悦子	(厚生課臨時)

(カッコ内は異動前)

有線放送と公社電話間の通話取り次ぎを利用しましょう

電々公社の第三次五ヶ年計画も残すところあと一年となつて、待たずに通話できる地域が毎月のようにふえております。

利根町有線放送でも、これと並行して有線放送をより有効に活用するため、昨年十二月から公社電話との取り次ぎをしております。

ただいまのところ、毎日数人の方が利用してたいへん喜ばれておりますが、まだ、ご利用の方法を知らない方もありますので、気軽に交換

手に申し出て下さい。まずご家庭でご利用になるには、交換手にご自分の有線番号を言い、次に相手方の局番及び電話番号を告げ、次に用件を言ってください。また、出張先から自宅に用事があるときは、まず利根局(〇二九七六八)を回わしますと、利根局が出ますので、一〇八番を告げていただきます。一〇八番は有線放送室ですから、有線放送の放送員が出ましたら、お宅の有線番号を言い、次に用件を告げ

農地報償の請求は早く

農地報償の請求期限がいよいよ迫ってまいりました。

申請の期間は本年3月31日までですので、まだ手続きのすんでいない方は、できるだけ急いでください。くわしいことは産業経済課の農地報償係までどうぞ。

町村合併について

最近、町村合併問題について、物儀がかもされておりますが、実は、取手町・守谷町にもそれぞれ特殊の事情があり従つて、この問題は、地方統一選挙終了後十分検討されるべきもので、目下は全く白紙たな上げが真相で、きたるべき時点において、十分町民各位の意志によって決定されるべきものであります。ご承知おきください。

募集

町政や広報に対するご希望・ご意見・ご質問などを寄

せください。ただし、投稿は四百字詰め原稿用紙一枚以内で願います。(広報係・山田)

町 勢 (昭和42.3.1現在)	
世帯数	1,765
人口	8,747 { 男 4,279 女 4,468 }
発行所	利根町役場
町長	加 納 久 顕
編集	産業経済課広報係
電話	[利根] (029768) 9番 69番
印刷	倉沢印刷株式会社